

<高速道路マナーに関する意識調査>

高速道路でのイライラ原因のトップはマナー違反!!

~イライラする原因 2人に1人がマナー違反~

ネクスコ東日本は、夏休み期間中(7/29・30)に20代~60代の男女500名を対象に「高速道路のマナーに関するインターネット調査」を実施しました。

その結果、高速道路で最もイライラする原因としては、マナー違反が渋滞を抑えて一番多く、また、回答者の4人に1人が高速道路のマナーは1年前より悪くなったと回答するという結果になりました。

ネクスコ東日本では、今年8月から「HEARTFUL HIGHWAY ~みんなのハイウェイに みんなのマナーを~」のキャッチコピーでお客さまにマナーアップの呼びかけを行っています。 皆さまご協力をよろしくお願いします。

調査概要

調査対象：全国の20歳以上の方で高速道路をご利用される方

調査方法：インターネット調査

サンプル数：500名(男女各250名)

実施期間：2010年7月29日・30日

主な調査結果

高速道路のドライブで、最もイライラする原因は2人に1人が「マナー違反」。

1年前と比較した現在の高速道路マナーは約4人に1人が悪くなったと回答。

されるとイライラを感じるマナー違反は、「あおり運転」「急な車線変更」「ハイビーム走行」「無理な追い越し」などさまざま。

自分自身がうっかりやってしまったマナー違反は、「無灯火」「ハイビーム」「ずっと追い越し車線走行」などさまざま。

NEXCO 東日本では、

「HEARTFUL HIGHWAY ~みんなのハイウェイに
みんなのマナーを~」

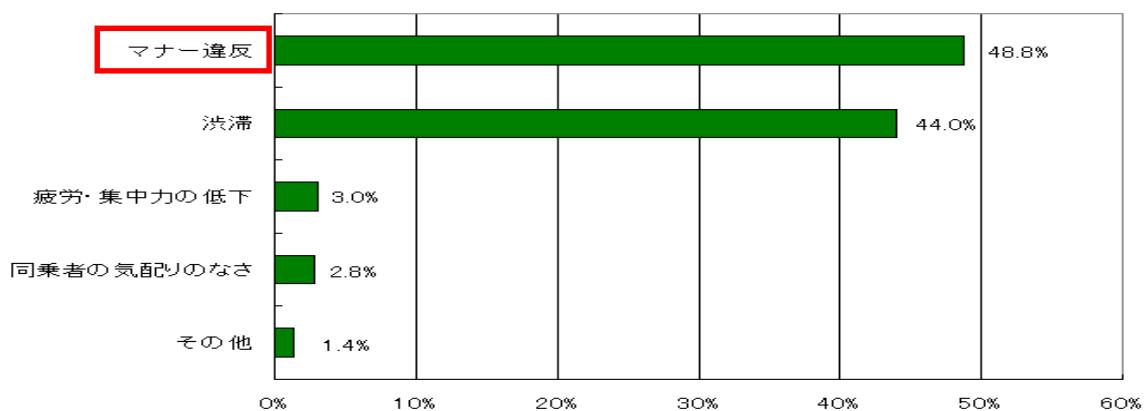
をキャッチコピーにマナーアップに取り組んでいます。



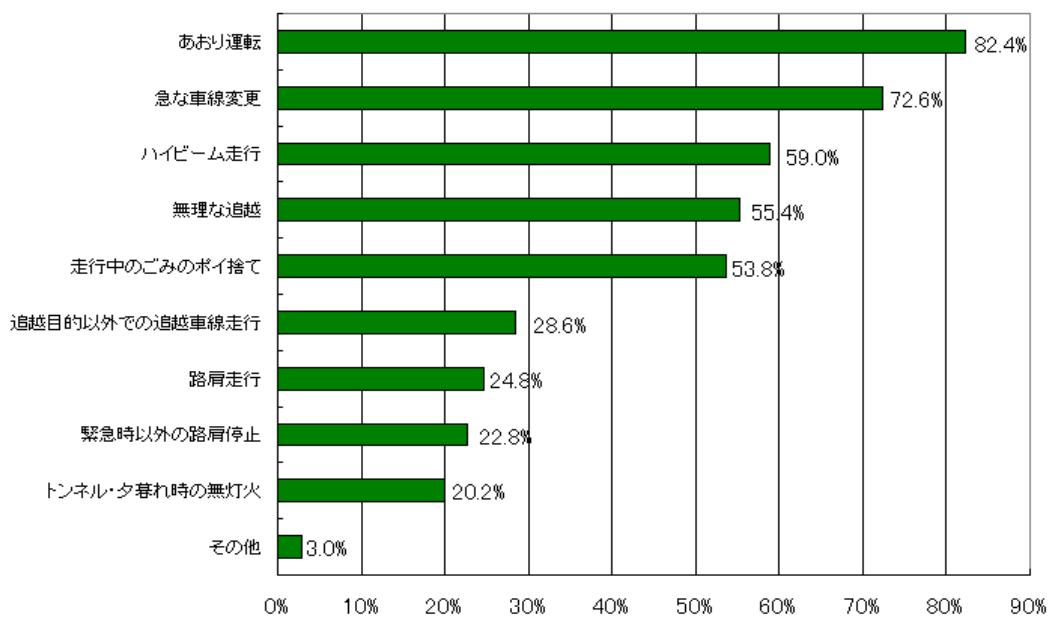
NEXCO 東日本マナーアップ
キャラクター「マナーティ」

主な調査結果のグラフ

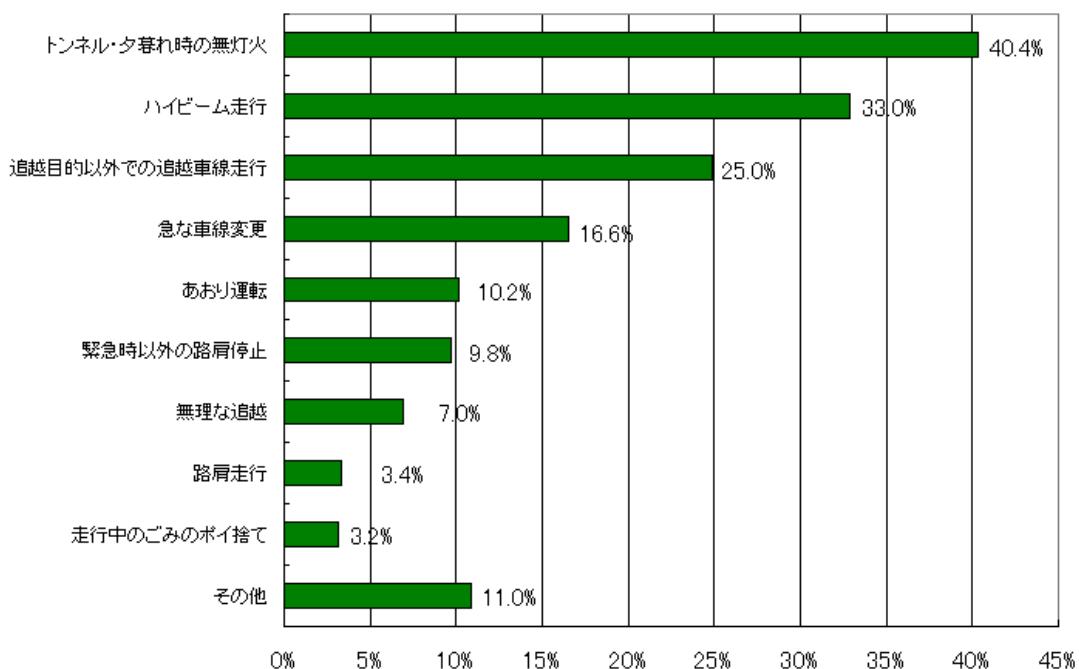
- 高速道路のドライブで、最もイライラする原因



- されるとイライラを感じるマナー違反運転（複数回答）



- 自分自身がうっかりやってしまったマナー違反



マナーアップ活動の一例

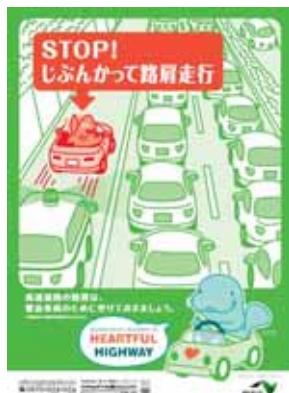
SA・PAでポスターを順次活用してマナー向上を呼びかけています!!



メインポスター



駐車マス編



路肩編



路肩編



追越し車線編



車線変更編



雪編



あおり編



身障者マス編



ハイビーム編



追い越し編



無灯火編



ポイ捨て編



燃料編